

「自分自身を成長させる」活動内容

- ① 礼儀・マナー
- ② 適度な上下関係
- ③ ルール・時間を守る意識

(まとめ)

生徒が考える「魅力ある部活動」とは、「自分の成長を実感した時」である。それは、試合で好成績を収める以外に、日々の練習や遠征、合宿、試合、学校生活を通して、『社会を生き抜く力』を習得し、実践できた時に「自分の成長」を実感し、魅力ある部活動として活動できる。

「主体的な活動を期待する」場面

- ① 挨拶
- ② 練習メニュー作成
- ③ 部活動内での役割
- ④ 学校生活

(まとめ)

教員が考える「魅力ある部活動」とは、「生徒が主体的に話し合い、目標実現に向け、考え、活動していくこと」である。それは、部活動のあらゆる場面で、生徒が主体的に考え、行動することで、魅力ある部活動が展開されると考えているからである。

「保護者が身に付けてほしい社会性」の内容

- ① 礼儀・マナー
- ② 挨拶
- ③ 基本的生活習慣
- ④ コミュニケーション能力

(まとめ)

保護者が考える「魅力ある部活動」とは、競技成績の向上もあるが、それ以上に「社会性を身に付けること」である。それは、礼儀・マナーや挨拶、基本的生活習慣の確立といったものを日々の部活動のなかで身に付けていくことでできる部活動に魅力を感じていく。

※アンケート結果から考える魅力ある部活動の「モデルケース」

◎宮崎県運動部活動の活動時間及び休養日設定等に関する方針

- 1 適切な運営のための体制整備
- 2 合理的かつ効率的・効果的な活動の推進
- 3 適切な休養日等の設定
- 4 生徒のニーズを踏まえたスポーツ環境の整備
- 5 学校単位で参加する大会等の見直し

☆適切な休養日等の設定☆

- ◆学期中の休養日の設定
 - ・週当たり2日以上 (平日1日以上/週末1日以上)
- ◆活動時間
 - ・平日：2時間程度
 - ・休日：3時間程度

※短時間に、合理的かつ効率的・効果的な活動

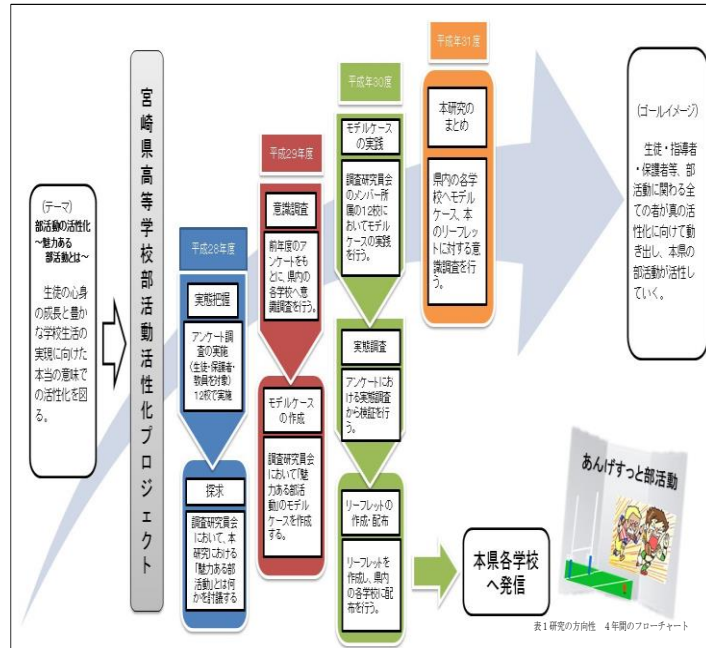
～各学校において独自の練習日設定も可能～

- 休養日及び活動時間等の設定における地域や学校の実態を踏まえた工夫
- 県競技力強化指定校の指定部活動
- 学校独自の指定部活動 (各学校で設定)

○宮崎県高等学校体育連盟調査研究委員会

平成28年度より「部活動の活性化」を目指して研究を進めてきました。宮崎県内の高等学校の運動部活動に所属する生徒・先生・保護者からの様々な意見を集約し、リーフレットの作成に至りました。

各学校の運動部活動で活用して宮崎県全体で「部活動の活性化」を目指していきましょう！



宮崎県高等学校体育連盟 調査研究委員会
部活動活性化リーフレット

-研究のテーマ-

部活動の活性化
～魅力ある部活動とは～

-研究のゴールイメージ-

生徒・教員・保護者が同じ方向を向いて活動し、宮崎県ならではの「部活動活性化」が県内の運動部活動に根付くことで県全体の部活動の活性化につなげる。

-リーフレット内容紹介-

○魅力ある部活動の「モデルケース」

・みなさんが日々行っている部活動の目標となるものです。しっかり読んでね！！

○部活動活性化チェックシート

- ・各項目をそれぞれの部活動でチェックしてみよう。
- ・チェック項目は基本的なレベルからハイレベルなものまであります。
- ・生徒だけでなく、先生や保護者にもチェックしてもらおう。
- ・できてない項目を話し合い、チャレンジ！！
- ・全部の項目が出来ると・・・活性化♪

○休養日設定について

・宮崎県で定めてある部活動の活動時間についてまとめてみました。活動の指針にしてみてください。

☆研究分析結果について☆

研究の成果を全国研究大会にて発表します。結果分析については令和元年1月にホームページで公開します！

「宮崎県高体連HP」

→「調査研究委員会」

をクリック！



「部活動の活性化」
～魅力ある部活動とは～



【生徒】

充実した活動や自分自身の成長を
実感できる部活動

【教員】

生徒の主体的な活動がみられる
部活動

【保護者】

競技成績の向上だけでなく
社会性を習得できる部活動